

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

1. 意見陳述申込者

平成17年3月20日

ふりがな
氏名

年齢 55 歳

性別 男 女

住所 江別市

2. ご意見

天塩川は 10年以上前 名寄から河口付近までカーブで下りたけれど、本当の意味での天塩川との合点である。物にりと流れる川は、地にかきよじ海道を感ぜさせた。下り流に行くとき、古い石積みの三河田半のあたりから水が出て、歴々とした音がした。水は直に流れてよくよく、下り流の勢い、いくつと鳴いた。西岸の堰堤等からの排水の原因でもあろうか。上り流もきれいに流れている。河もまたなる。

天塩川は、どう日本では、まれな川に属する。サクラマスの上流部で上り流。産卵し、下る。その豊かな川の上り流部は、ほとんどの川によって、切られ、最上流部で上り流の勢いは、下り流の勢いになる。豊かな川が、石積みに残っている川。

その川が、豊かな川と、本意は、次世代にバトンを渡す義務がある。その川にも、人工的なものの中に、豊かな川は、青く流れている。本当の豊かな川、石積みに残る川、これをなくして、三河川の整備、管理は、今や、いよいよと、存する。これは、また、地元の環境の保全にも、なる。これは、言うまでもない。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。